

第2次奈良市文化振興計画 推進施策・指標（案） 一覧

資料3-2

		現状と課題	施策の方向性	指標	基準値（時点）	目標値	備考
全体項目（施設利用者数・事業参加者数）	総合計画	文化を創造し享受することは人々の生まれながらの権利です。「文化に関する世論調査」（2021年（令和3年）3月・文化庁）によると、過去1年間、文化芸術イベントの鑑賞がなかった人の割合が55.2%と高くなっており、また、市の文化施設の利用者数も減少傾向にあります。市民の誰もが文化に触れられる機会を得られるよう、芸術作品の動画配信等様々な手法を通じ、多様化する市民のニーズに対応しながら、市民文化の振興を図る必要があります。	市民文化の振興においては、多様化するニーズに対応するため、様々なコンテンツを提供するとともに、文化の充実や文化情報の発信力強化、活動を支える人材の育成などを推進し、市民の誰もが等しく文化に触れられる環境の整備を目指します。	文化施設の利用者数（オンライン事業参加者数含む）	603,866人 （令和元年度）	701,000人 （令和8年度）	
		本市は創造都市ネットワーク日本への加盟、東アジア文化都市事業の展開など、地域文化資源を生かした創造的な取組を推進してきました。奈良市のアイデンティティを明確にし、都市としての価値を高めるような都市文化の振興が重要であり、そのためには地域性を生かした創造性に富む文化プログラムを展開していくことが必要です。	都市文化の振興においては連綿と受け継がれてきた文化の蓄積を守り、後世へと伝えていくとともに、地域文化資源を生かした創造的な取組の実施に努めます。文化芸術団体や民間事業者等との協働のもと他分野とも連携し、奈良市の都市アイデンティティ形成に資する事業の展開などによる都市格の向上を目指します				
		補助指標	市・施設主催事業の参加者数（オンライン事業参加者数のぞく）	177,003人 （令和元年度）	203,000人 （令和8年度）		
		補助指標	オンライン事業参加者数（市・施設主催事業）	2,425人 （令和2年度）	10,000人 （令和8年度）	オンライン参加…動画視聴、ウェブコンテンツ閲覧数（施設案内を目的としたものをのぞく）	
		補助指標	ホール系施設の利用者数（文化施設内数）	477,797人 （令和元年度）	545,000人 （令和8年度）		
		補助指標	美術館系施設の利用者数（文化施設内数）	126,069人 （令和元年度）	144,000人 （令和8年度）		
		参考指標（第5次総合計画）	文化財普及活用事業への参加者数	41,017人 （平成30年度）	44,000人 （令和8年度）		
		参考指標（第5次総合計画）	観光入込客数	1,741万人 （令和元年度）	1,800万人 （令和8年度）		

	現状分析・問題	課題	推進施策	指標（アウトプット）	基準値（時点）	目標値	備考
市民文化振興	① 文化に触れる機会が様々な理由により減少している	あらゆる人が文化に触れることができるような環境整備	文化に触れる機会が少ない人に対する鑑賞・活動機会の提供	子ども・親子向け文化イベントの参加者数	10,334人 （令和元年度）	12,400人 （令和8年度）	
				文化鑑賞・活動におけるバリアを除く事業数	50事業 （令和元年度）	60事業 （令和8年度）	
			市民文化振興につながる事業への支援	奈良市文化振興補助金（市民文化活動支援事業）の件数	11件 （令和元年度）	13件 （令和8年度）	
				奈良市後援名義使用事業（文化分野）の広報支援件数	86件 （令和元年度）	100件 （令和8年度）	
	② 文化に関心がない人が多い	文化への興味・関心を高めるためのきっかけづくり	関心が持てない人に向けての鑑賞・活動機会の充実	参加費や観覧料が無料のイベントへの参加者数	30,880人 （令和元年度）	37,000人 （令和8年度）	
			継続的な文化活動につながる体験型プログラムの充実	体験型プログラムの事業数	（確認中）	（確認中）	
	③ 文化を楽しむ仲間が少ない・コミュニティが少ない	文化による人と人とのつながりの創出	コミュニティ形成につながる文化事業の推進	コミュニティ形成につながる事業数	24事業 （令和元年度）	30事業 （令和8年度）	
	④ 価値観やライフスタイルの多様化が進み文化に対するニーズが多様化	多様化する市民の文化的ニーズへの対応	アートマネジメント・コーディネーター人材育成プログラムの推進	アートマネジメント・コーディネーター人材育成事業の参加者数	実施なし	5,000人 （令和8年度）	
文化情報発信の充実			市文化情報HPへのアクセス数、SNS（施設アカウント含む）のフォロワー数、配信動画の視聴数	HP:15,706件 SNS:3,333件 動画:（確認中）	HP:18,900件 SNS:4,000件 動画:8,000件 （令和8年度）		
都市文化振興	⑤ 古都・奈良の伝統的な魅力を次代へと引継ぐことが求められている	伝統文化・芸能の普及・継承	伝統文化・芸能の魅力発信と人材の育成	伝統文化・芸能普及継承事業の参加者数	17,098人 （令和元年度）	21,000人 （令和8年度）	
	⑥ 「奈良らしさ」を国内外へ向けて発信していく必要がある	都市の新たな価値創造につながる地域文化資源・地域人材の活用	地域文化資源・地域人材を活かした創造的な文化活動の推進	奈良らしさや奈良の人材を活かした創造的プログラムの事業数	166件 （令和元年度）	200件 （令和3年度）	
			都市文化振興につながる事業への支援	奈良市文化振興補助金（都市文化推進支援事業）の件数	4件 （令和元年度）	5件 （令和8年度）	
⑦ 社会課題に対する文化芸術のあり方が問われている	社会課題解決につながる様々な分野との連携	他分野への波及効果をもたらす文化事業の推進	アートによるまちづくり事業数	（確認中）	（確認中）		